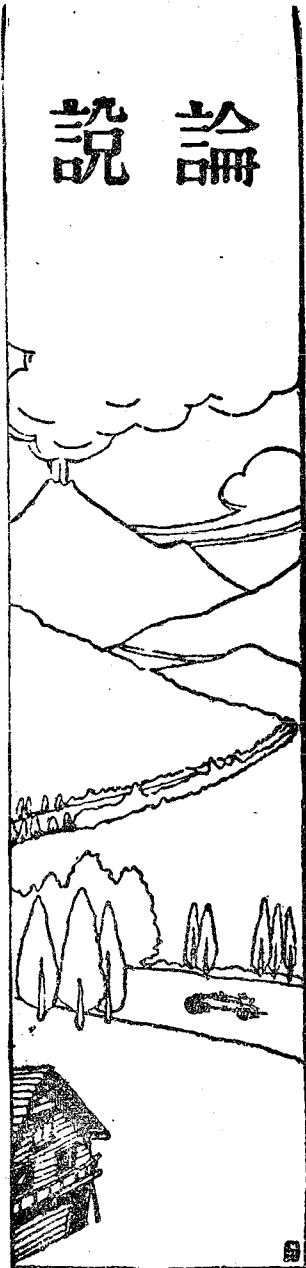


論 說

都市の道路に就て

道路改良會
評議員 有賀長文



道路の問題は文化的に經濟的に誠に廣汎なる問題にて勿論之を各種の方面より論議するを得べきも自分は當面の問題として吾東京市の復興事業に關聯して主として都市の道路問題に就て卑見を述べんとす。

抑も道路は都市の血管に該當するものにて近代文化都市が中世又は古代のそれと異なる點は勿論多々有之べきも道路の完備せる點の如き其の最も主要なる一と考へらるる古代及中世の都市に於て

はローマ帝國の如き例外は之れあれども概して故意又は偶然に曲折せる不完全且狹隘なる道路を有したるに反し近代都市に於ては極めて整頓完備せる廣大なる道路を有することは何人も知るが如くにして、今日都市の經營をなすに當りて第一に着手せらるゝものは道路の計畫及之が完成にて其他は之れに隨て自ら定まる處多しと云ふ有様なり。從て今日に於ては道路の完備せるや否やはやがて其の國文化の程度を計る絶好のパロメーターなりと考へらる。

殊に近代に至りて人口都市集注の勢は日に甚しく、其の事の望ましきと否とは別問題として此趨勢を阻止することは頗る困難にして、隨て都市は一國の經濟中心として益々重要な地歩を占むるに至りたること何人も知るが如し。而して此都市の優良なる發達を期するには第一に最も理論的實際的なる道路を築造するにあることは之亦云ふを俟たざる處にて、現に東京を始め吾國各都市に於ても人口の急激なる増加、急速度交通機關の進歩發達と共に益々道路の改善を必要とする事情に差し迫り從て最近に至りて殊に各方面の有識者が之の點に著目せらるゝに至りたるは實に御同慶の至りと考へらる。且又道路は前記經濟上の目的の外にも種々の使命を有すること何人も了解する通りにて例へば有事の日に處するが爲め完全なる道路網を布くの要あること又都會人の索漠なる生活に一點の潤を與ふるが爲め實用の外に美觀をも兼備する道路を必要とすることの如き之れにて、此の最後の點の如きは實際的の社會施設の一として人の餘り留意せざる而も中々重要な使命を帶ぶるものと考へらる。而して道路の完備を期するには經濟的資力の充實に俟つは勿論或は技術的の進歩も必要なるべく、又當局其人を得ること亦甚だ重要なるべしと考へらるゝも、最も根本に

於ては市民が前に述べたる道路の使命を理解し道路を愛護すること最も緊要なりと考へらるゝ處にして我國の如きは果して此點に於て他に劣ることなきや否や誠に疑なき能はず吾東京市に於ても近來市民が道路の不完備を攻撃する聲日に旺盛なるも他方道路を市民自身の道路として之を愛護改善することに無頓着にして甚しきは無意味に其の改善を妨ぐる様の事例なきや否や此點大に熟考の餘地ありと考へらる。吾等市民は只徒らに道路の破損し易きを非難するに止らずよく道路の使命を理解しこれに對して趣味を抱き進んでは之が改善に就ての研究心をも涵養するに至らざれば決して他に後れざる完備せる道路を有するに至るを得ざるべし。

二

今や復興に際し東京市は其の大部分に互りて道路を新設改修すべき必要に直面し多額の國費と市民各自の多大なる犠牲の下に著々其進行を見つゝありて言を大にして之を云へば恰も關東平野の真中に新都を建設するが如き大事業に直面せるものと考へらるゝ程にして誠に文化國民としての一試鍊に際會せるに似たり。乍然翻て考ふるに假りに平穩無事の日に於て急に近代的要求に適合する道路改修を試みんか事頗る困難或は殆んど不可能と云ふを妨げざるべし。然るに今や前に述べたるが如く市の大部分に互り恰も新しき土地に新しき都市計畫をなすに近き程度に於て大改善を加へ得る機會を得たるは之を大不幸中の齎せる一幸なりと云ふも過言にあらざるべし。抑も復興と云ふも建築物の如きは各國皆固有の様式傳統を有し一朝にして最も近代的合理的なる様式に

統一變更すること頗る困難なるも獨り道路に在りては各國の長を採り最も合理的最も實際的なる方法により築造すること比較的容易なるものなるが故に此復興に際し當局に於ては財政的バランスと技術的研究を重ねて此大事業を遂行せらるゝを期待すること勿論なるも獨り當局に止らず市民皆道路の使命を理解し其建設改良の爲めに十分の後援を惜まざるに於ては數年を期せずして世界各國都市に劣らざる完備せる道路を得て永く慶を見孫に残すを得べしと考へらる。

以上一市民として道路に對する愚見を述べたり更に進んで實際道路の新設改良をなすに當りては路線の計畫及其の工事實施の二方面あるべく前者に就ては徒らに外國直譯流に失せず廣く識者の意見を徵するが如き殊に必要なべく後者に就ては材料及施工方法の研究ことに實際的なるを必要とすること言を俟たざれ共此等の點に就ては余門外漢は兎角の意見を述べること姑らく之を止めんか。